

活動分野	森の遊び・文化研究会		
タイトル	実践！ ロープワーク		
実施日時	平成28年7月3日（日）10時 ～ 14時		
実施場所	船橋市 ふなばし木の子の森		
参加者	FIC 会員13名	+	木の子の森会員3名

活動の内容

毎年、君津の「遊々の森 千葉」で子どもを対象に森遊びを開催しています。スライダーロープ、ブランコ、ハンモックなど子ども達を安全に遊ばせるためにもスタッフのロープワークの技量維持が欠かせません。というわけで、ロープワーク自主研修会を開催しました。

会場の「ふなばし木の子の森」は船橋アンデルセン公園に近く、FIC 会員の米澤さんが代表を務める里山団体が整備している森です。講師はロープワークの達人・山口熙さん。

基本中の基本「本結び」も知識が無いと縦結びになってしまい結べません。

悪戦苦闘の末、「ひと結び」「8の字結び」「ふた結び」「もやい結び」「ねじり結び」「巻き結び」などなどを習得しました。といっても、出来たはずの結びも次の結びを覚えるころには忘れてしまう。

「ハンモック吊り」は重量のある人が乗ってもずり落ちないようにと、立木にグルグルと巻くのはNG。解けないように、緩まぬように、それでいて解き易いように。

⇒ 正解は「ねじり結び」

ブランコも高所での“固定”と“解き易さ”を考えると。講師の技はまるでマジックを見ているよう。

スライダーロープのロープ選択では材質による伸びの違いを実験で検証、ロープテンションも3倍カシシステムで実感しました。

梅雨時なのに、この日も30℃超えの真夏日でしたが、緑の木漏れ日の中は涼しく、最適の学習環境でした。これで覚えられなければ・・・。
皆さん、反復練習あるのみ！ です。
秋の“実践！” よろしくお願ひします。

